

# 令和7年度科目等履修生が受講できる科目一覧(予定)

## ◎ 保健医療大学 保健医療学研究科の科目

科 目 名	単位数	人数制限	時 間 数		履 修 条 件
			前 期	後 期	
保健医療学研究法	2	若干	30		
医療科学特論	2		30		
保健医療システム特論	2		30		
医療組織経済学特論	2		30		
看護学研究法特論	2		30		
看護学理論特論	2		30		看護師の資格を有すること
看護教育学	2		30		
看護学倫理	2	若干	30		
コンサルテーション論	2		30		学士を取得していること、または当該分野に関する一定の経験を保持していること
健康政策・関係法特論	2		30		
原著講読特論	2		30		
地元ナース特論	2			60	
理学療法臨床推論特論	2	若干	30		理学療法士の資格を有すること
精神障がい作業療法学特論	2		30		
地域保健行政看護学特論	2		30		
地域保健行政看護学特論演習	4			60	
地域・在宅看護学特論	2	2	30		指定された分野の知識を有すること
地域・在宅看護学特論演習	4			60	
成人看護学特論	2		30		
老年看護学特論 I	2		30		
周産期看護学特論	2		30		
女性生涯看護学特論	2	若干		30	
精神看護学特論 I	2		30		
精神看護システム特論	2		30		
精神看護学特論演習	4			60	
運動生理学特論	2		30		
運動生理学特論演習	4			60	
運動機能理学療法学特論	2	若干	30		理学療法士の資格を有すること
運動機能理学療法学特論演習	4	若干		60	理学療法士の資格を有すること
神経機能理学療法学特論	2	若干	30		理学療法士の資格を有すること
神経機能理学療法学特論演習	4	若干		60	理学療法士の資格を有すること
神経障がいリハビリテーション学特論	2		30		本学大学院生の受講時間に出席できること
神経障がいリハビリテーション学特論演習	4			60	本学大学院生の受講時間に出席できること
内部障がいリハビリテーション学特論	2	若干	30		
保健医療の社会的課題と対応特論	2		30		